

藤枝市立稲葉小学校 古代体験授業レポート

静岡県埋蔵文化財センター

平成29年5月11日（木）



5月11日（木）藤枝市立稲葉小学校6年生のみなさんが来所し、展示室の見学と三つの古代体験に挑戦しました。

教科書でしか見たことのない本物の土器に触れたり、石器で野菜を切ったり、実際に火を起こしたり、どれも初めての体験で、真剣に取り組んでいました。きっと、この体験から古代の人の暮らしを想像することができたのではないのでしょうか。

◎石器試し切り体験

◎火起こし体験



実際に挑戦してみると、説明のようにには上手に火はつきませんでした。みんなで協力し、コツをつかむと次々に火がつき始めました。古代の人々も、苦勞して火を手に入っていたことを感じることができました。



石器（黒曜石）は想像以上に切れ味がよく、紙や野菜がととてもよく切れて驚きました。さらに、その黒曜石は遠く長野や伊豆諸島の方から運ばれたことを知って、驚きました。

◎土器分類体験



縄文土器・弥生土器・須恵器の違いを観察しながら土器の分類を体験しました。破片とはいえ、本物の土器に触れて、模様や色の違いを肌で感じる事ができました。